



2022年10月17日

各位

会社名 株式会社小僧寿し
代表者名 代表取締役社長 良本 宜之
(コード番号：9973 STANDARD)
問合せ先 経営企画部室長 毛利 謙久
(TEL. 03-4586-1122)

特定子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は、2022年10月17日開催の取締役会において、当社の特定子会社であります株式会社アニスピホールディングス（本社：東京都千代田区 代表取締役：藤田英明、以下「AHD」という。）の保有全株式を、AHDの代表取締役であります藤田英明氏に譲渡することを決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせします。

記

1. 特定子会社の異動の理由

当社グループは、「多様な食を、多様な形で、多様な顧客へ」をスローガンに、持ち帰り寿し店を運営する「小僧寿し」、「デリズ」、鳥料理を中心とした飲食業態の「とり鉄」「とりでん」「おどり亭」、ラーメン業態の「どさん子」、揚げ物業態の「キムカツ」、メキシカンタコスファストフード「TacoBell」等、全国で620店舗（2022年10月17日現在）を展開しております。

当社グループは、持ち帰りすし事業「小僧寿し」を中核として、中食、外食業界を中核とした事業ポートフォリオの拡大を進めており、収益の柱となる事業の創出、事業間のシナジーによる新たな事業の開発を進め、継続的な事業成長を果たすための取組みを進めております。2021年12月2日にAHDを連結子会社化においても、同社が展開する障がい者グループホーム事業「わおん」「にゃおん」（2022年10月17日現在 全国に1,100施設）との事業連携により、「食と福祉を融合させる事業成長戦略」として、福祉事業領域の推進を図りました。

その取り組みの中で、当社グループブランド店舗において、一般企業等での就労が困難である障がい者を有する方々（知的障がい・精神障がい、身体障がい、難病）に対して、生産活動、その他の活動の機会を提供し、就労に必要な知識、能力向上のために必要な訓練等を行う障がい者総合支援法に基づく事業である、「就労継続支援事業所化」を進めておりました。この結果、2022年7月度より、小僧寿しの店舗が出店している千葉県市川市、及び、神奈川県相模原市の当該事業の指定認可を取得し、2022年9月度より、障がい者の方々を迎え入れ、当該事業を開始致しました。当社グループとしては、AHDとの継続的な事業連携を続け、今後更なる事業の広域化を企図しております。

また一方で、全国に展開する1,100箇所の障がい者グループホーム、延べ5,000人以上の居住者の方々に対して、「365日の日常食の提供」を進めておりましたが、現在、当社グループにて、保存・備蓄が可能な冷凍食の提供の取組みを開始しております。今後、提供食品の多様化、流通網の構築を進め、「365日の日常食の提供」を事業として確立するため、AHDとの継続的な事業連携を続けてまいります。

双方の事業展開は共に、小僧寿しグループが福祉事業領域において成長を果たしていくための、重要な事業として位置付けられます。両事業は共に、AHDとの事業連携により実現が可能となった事業であります。その観点から、AHDは当社グループが継続的な成長を果たすための、重要な事業会社でありましたが、AHDの代表取締役である藤田英明氏より、自己の資本の元で、AHDの事業方針である「イシュー・ドリヴン・カンパニー（社会課題を解決することによって成長する企業）」に沿って、より自由

に、より先進的な事業の取組みを進めていきたいというご要望を頂き、当社が保有するAHDの株式譲渡の協議を進めてまいりました。

当社グループと致しましては、当社グループの財務基盤の強化を図ること、及び、「当社グループブランド店舗の就労継続支援事業所化」並びに「365日の日常食の提供」事業を推進することは、当社の継続的な事業成長を果たすための、重要な経営課題と認識しております。当該状況下におきまして、株式譲渡対象である、AHDの代表取締役である藤田英明氏とは、当社の取締役として、継続的に両事業の推進に協力頂ける点、また、当該株式譲渡により、当社の財務基盤の強化を図ることが可能である点、などを総合的に勘案し、当社が保有するAHDの株式を藤田英明氏に譲渡することを決定いたしました。

当該株式譲渡の実行により、AHDは、2022年12月期第4四半期会計期間において、当社グループから異動することとなりますが、AHDとは今後、ビジネスパートナーとして継続的な事業連携関係を構築してまいります。

なお、10月17日開催の当社取締役会決議におきましては、当社及びAHDの取締役を兼任しております、藤田英明氏、檜垣周作氏の両氏は関連当事者に該当することから、本件決議に参加していません。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	株式会社アニスピホールディングス			
(2) 所在地	東京都千代田区九段南三丁目1番1号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 藤田 英明			
(4) 事業内容	ペット共生型共同生活援助施設の運営等			
(5) 資本金	28,000 千円			
(6) 設立年月日	2016年8月5日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社小僧寿し 95% 藤田英明 5%			
(8) 上場会社と当該会社の関係				
	資本関係	当社は発行済み株式の95%を所有しております。		
	人的関係	当社取締役の藤田英明は、AHDの代表取締役を兼任しております。 当社取締役の檜垣周作は、AHDの取締役を兼任しております。		
	取引関係	AHDとの間に、人員の出向関係、商材取引の関係がございます。		
(9) 経営成績及び財政状態 単位：百万円				
	決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
	純資産	92	128	79
	総資産	936	1,234	2,729
	売上高	836	1,015	1,516
	営業利益	92	51	178
	経常利益	78	48	37
	当期純利益	31	35	△48

※ AHD 及び同社の子会社（5社）を単純合算した経営成績及び財政状態（2022年3月期）

純資産	98 百万円
総資産	2,976 百万円
売上高	1,811 百万円
営業利益	195 百万円
経常利益	50 百万円
当期純利益	△37 百万円

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	藤田英明
(2) 住所	千葉県浦安市
(3) 資本関係	当社の株式を 2,273,000 株保有しております。
(4) 人的関係	当社の取締役を兼任しております。
(5) 取引等関係	該当事項はありません。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	285 株
(2) 譲渡株式数	285 株
(3) 譲渡価額	230,000,000 円
(4) 異動後の所有株式数	0 株

5. 日程

(1) 取締役会	2022 年 10 月 17 日
(2) 株式譲渡契約締結日	2022 年 10 月 17 日
(3) 株式譲渡実行日	2022 年 10 月 17 日

6. 今後の見通し

本株式譲渡が当社の 2022 年 12 月期連結業績予想に与える影響につきましては現在精査中であり、今後、詳細が確定し次第、お知らせいたします。

以上